

【施設効果事例】^{ますだま} 舂玉第2砂防堰堤（山形県最上郡大蔵村）^{もがみぐんおおくらむら} 国土交通省 東北地方整備局

- ^{もがみがわ} 最上川水系^{どうざんがわ} 銅山川流域は、火山噴出物からなる脆弱な地質であり、流域には崩壊地や地すべり地が多数存在するため、昭和12年度から直轄砂防事業に着手。
- 令和6年7月25日降雨により^{ひじおり} 肘折雨量観測所（^{おおくらむら} 大蔵村）において観測史上1位の雨量221mm/48時間を観測し、斜面崩落によって大量の土砂や流木が発生したが、砂防堰堤が効果を発揮し、発電所等の下流域への被害を未然に防止した。

※ 7月25日0時～26日24時の48時間雨量

